

あたらしい第二言語習得論

英語指導の思い込みを変える

Instructed SLA : A New Approach

10月21日
配本予定

鈴木祐一〔著〕

A5判 並製 260頁 定価2,420円(本体2,200円+税10%)

ISBN978-4-327-41111-4 C3082 / NDC:807

今までの指導を振り返り、 授業改善を後押しする ISLA入門講義

- 文法をしっかりと教えたのに、生徒が英語を使えないのはなぜでしょうか？
- 英作文の間違いを、ぜんぶ丁寧に添削していませんか？
- 生徒のやる気を引き出す「正解」を求めて悩んでいませんか？

そんな教師の悩みと疑問にISLA(指導場面における第二言語習得)研究が答えます！

多岐にわたるテーマについて、ISLA研究の基礎知識から最新の研究成果までを丁寧に解説した入門書。教育実践に役立つ知見が得られるよう、日本の英語教育の現場に直結するISLA研究も積極的に取り上げました。教師も教職を目指す学生も必読の一冊！

〈著者紹介／著者による他の著作等〉……………

鈴木祐一(すずき・ゆういち)

早稲田大学国際学術院・国際教養学部准教授。東京学芸大学教育学研究科(英語教育)修士課程修了後、メリーランド大学カレッジパーク校でPh.D.(第二言語習得)取得。神奈川大学国際日本学部准教授を経て現職。*Studies in Second Language Acquisition*など国際学術誌の編集委員を務める。主著に、「英語学習の科学」(編著、研究社)、「高校英語授業における文法指導を考える——「文法」を「教える」とは?」(共著、アルク)、「*Practice and automatization in second language research: Perspectives from skill acquisition theory and cognitive psychology*」(編著、Routledge)がある。

目次

はじめに
本書の使い方

序章 英語を教えるときの思い込みを探る:「13の問い」で振り返る

第1部 言語知識とスキルの指導法

第1章 文法指導:学びのプロセスからどう教えるかを考える
第2章 語彙指導:優先順位を決めバランスを取る
第3章 発音・語用論指導:国際共通語としての英語を身につける

第2部 学習者中心のアプローチにおける教師の役割

第4章 インタラクションと協同学習:認知・社会文化的視点から考える
第5章 訂正フィードバック:学習者を起点に支援しよう
第6章 認知・非認知能力の個人差:テクノロジーで学びを個別最適化しよう
第7章 学習者心理の個人差:動機づけと感情の多様性を理解しよう

第3部 SLA研究に基づく指導法とカリキュラム設計

第8章 言語形式重視の指導法:「練習」で学びながら使う
第9章 意味重視の指導法:「タスク」で使いながら学ぶ
第10章 学習開始年齢と指導法:制約下での最適なカリキュラムを考える

終章 SLA研究を通して「13の問い」を振り返る:あなたの英語指導・学習観は揺さぶられたか?

SLA研究への誘い:理論と実践の対話についてもっと考えたい読者へ

おわりに
引用文献リスト/索引

- 〈類書〉……………
- Shawn Loewen『学びの場での第二言語習得論』
(開拓社、2022、352頁、4180円)
- 白井恭弘『英語教師のための第二言語習得入門 改訂版』
(大修館書店、2023、176頁、1430円)
- 白畑知彦、若林茂則、村野井仁『詳説 第二言語習得研究』
(研究社、2010、308頁、3080円)

新刊 申込 書	あたらしい第二言語習得論 英語指導の思い込みを変える Instructed SLA : A New Approach		申込数	書店名(印)
	定価2,420円(本体2,200円+税10%)	ISBN978-4-327-41111-4 C3082	冊	
お名前		ご住所 〒		
TEL		*表示の価格は本体価格です。別途消費税がかかります。24.08		